

新国立劇場

おうちでまったり！「巣ごもりシアター」

5 月最終週には超話題作『紫苑物語』が満を持して登場！！

オペラ賞 International Opera Awards 2020 新作部門ノミネートの世界的話題作！

石川淳『紫苑物語』による、道を求め彷徨う若者のドラマに満場の客席が興奮した
衝撃の音楽劇を無料配信！



新国立劇場が長期にわたりご自宅などでの待機を余儀なくされている皆様へ、そして舞台芸術を愛する皆様に向けてお届けしている公演記録映像の無料配信「巣ごもりシアター」。緊急事態宣言下の”巣ごもり”イベントにぴったりと反響が反響を呼ぶ中、5 月最終週には満を持して、2019 年音楽界最大の話題作にして、文学界、さらに海外でも大反響を呼んだ新作オペラ『紫苑物語』を配信します。



■「巣ごもりシアター」のご案内ページはこちら↓

<https://www.nntt.jac.go.jp/sugomori/>

新国立劇場は主催公演を全て中止していることに伴い、4 月 10 日（金）から公演記録映像のインターネット無料配信を開始しました。

この企画は大きな反響を呼び、第 1 弾『魔笛』以来、これまでにオペラ 4 作品、バレエ 2 作品を週替わりで配信、毎作品 2 万回～4 万回に及ぶ視聴数を記録し続けています。

第 7 弾として、5 月最終週（5 月 22 日（金）15 時～5 月 29 日（金）14 時）には、2019 年の国内の音楽シーンを席捲した『紫苑物語』を、満を持してお届けいたします。新作オペラという困難な企画ながら、公演会場には



世界初演に立ち会おうと連日満場の観客が集まり、緊張感みなぎるドラマに熱狂した客席からスタンディングオベーションが続きました。その反響は、音楽界は言うに及ばず、演劇界、文学界にまで広がり、「音楽の友」誌の選ぶコンサート・ベストテンへのランクイン、台本を手掛けた佐々木幹郎氏の第 1 回大岡信賞受賞、さらに、世界的なオペラ賞である International Opera Award 2020 の World Premiere 部門ファイナリストへノミネート（受賞作品発表は 2020 年 9 月予定）されるなど、国内外の話題を巻き起こしています。

■巣ごもりシアター『紫苑物語』視聴ページはこちら

<https://www.nntt.jac.go.jp/opera/sugomori-asters/>

英語版『紫苑物語』視聴ページ

<https://www.nntt.jac.go.jp/english/productions/opera/project/nntt-at-home-asters.html>

※巣ごもりシアター『紫苑物語』は、日本語版視聴サイトでは日本語字幕付き、英語版視聴サイトでは英語字幕付きで配信します。

私の人生を射抜くのは魔の矢か……石川淳の骨太の美学をオペラ化

『紫苑物語』（1956 年発表）は昭和を代表する作家・石川淳が平安王朝期に舞台をとって書いた小説で、歌の家に生まれた国司の宗頼が歌を捨て弓の道を見出し、己の鏡ともいうべき仏師・平太と出会い、その仏を射ると岩山もろとも崩落するという物語。簡潔な文体の象徴的な短編に、石川淳ならではのダイナミズム、壮大な世界観が満ちています。

迷いながら自己克服をしていく主人公・宗頼、裏切りの野心に燃える藤内、情欲と権力欲の象徴うつろ姫、実は狐の化身である謎の女・千草、父や叔父との確執、そして乗り越えざるを得ない自己の鏡である平太といったキャラクターの人物造形、さらに岩山の崩落という大スペクタクル、崩壊の後に残る“鬼の歌”、殺戮の後に咲く紫苑（“忘れな草”）と桃源郷に咲く“忘れ草”といった印象的なシーン—

『紫苑物語』はいにしえの日本を舞台としながらも、世界へ発信するオペラの題材にうってつけの今日性と普遍性を持ちます。幻想的な異界と現実世界が交錯する物語は、オペラでこそ表現できるもの。スピーディーで求心力に満ちた音楽劇は、観客の心を捉え、一瞬の隙もなく終結まで導きます。



世界屈指のクリエイターが新作オペラ『紫苑物語』に集結、劇場をイリュージョンに包んだ

世界的指揮者であり、欧米オペラ界の最前線で活躍している大野和士が新国立劇場のオペラ芸術監督に就任した際、最初の柱として掲げたのが、日本人作曲家の新作オペラの世界発信でした。その第1弾として企画されたのが『紫苑物語』。日本を代表する現代音楽の作曲家・西村朗、西村と長く共同作業をしている詩人の佐々木幹郎（台本）、三島由紀夫の最後の弟子として昭和期の文化の真ただ中を生き、渡欧後はピーター・ブルックらと世界で活躍、東西の芸術に通じた俳優、演出家として活躍する笈田ヨシとの激しい共同作業によりオペラ『紫苑物語』が誕生しました。



クリエイターチームには、キリアンやフォーサイスのデザインを経て欧州各地の舞台美術で活躍するトム・シェンク、あの『ライオンキング』でトニー賞を受賞し、世界の一流劇場の話題作の数々を手掛けているリチャード・ハドソン、写真家出身で世界的アートイベントのライティングで活躍する照明家ルッツ・デッペが集まりました。精神的葛藤や暴力的な衝動、官能、崩壊、鎮魂と象徴的なシーンが次々展開する幻想的な舞台は、まさにイリュージョンです。

大野和士のもと、超絶技巧を駆使した高度な音楽表現に世界が驚嘆した

作曲した西村自ら「猛烈なアリア」「ヴィルトゥオーゼティ（達人的技巧）を限界まで見せる」と言う『紫苑物語』は、コロラトゥーラ（速く装飾的な旋律）はもちろん、複雑な跳躍、巻き舌や子音を強調した発語等、最高難度の声楽テクニックが必要とされる、難作品でもありました。ドイツ・キール歌劇場専属歌手として活躍する高田



智宏、美声と感情表現に定評あるソプラノ白木あい、日本を代表するメゾソプラノとして躍進中の清水華澄、国内トップ・テノールの村上敏明、そのほか日本を代表する歌手たちが『紫苑物語』に集結。難作品と文字通り汗にまみれ、難作品を克服しました。エネルギーに、幻想的に舞台を彩った新国立劇場合唱団、俳優としてダンサーとして黒子として笈田ヨシの美学を表現した助演俳優達、そしてオーケストラピットで躍動感に満ちた演奏を聴かせた東京都交響楽団の演奏には、取材に訪れた欧米のメディアも驚嘆し、「靈感に満ちた演奏」「あっという間に時間が過ぎ、心揺さぶられる」「大音響のシーンもあれば静かに思索に満ちたシーンもある」「音楽と演出、聴覚と視覚、物語と表現の高度な融合」と絶賛されました。

『紫苑物語』は数々の賞を受賞し、日本を代表する音楽雑誌「音楽の友」誌の年間コンサート・ベストテン第8位にランクイン、台本を手掛けた佐々木幹郎氏は第1回「大岡信賞」受賞、そしてロンドンに事務局を置き世界のオペラの功績を表彰する「International Opera Awards」の2020年World Premiere（新作）部門のファイナリストに選出されました（受賞作発表は2020年9月）。文字通り、音楽界を超え、国内外から評価された世界的話題作です。



■オペラ『紫苑物語』ゲネプロ映像

<https://youtu.be/GEr0fYTJqW0>

<配信映像概要>

巣ごもりシアター オペラ 『紫苑物語』

新国立劇場創作委嘱作品・世界初演

（2019年2月24日上演）

配信日程：5月22日（金）15：00～5月29日（金）14:00

視聴アドレス：<https://www.nntt.jac.go.jp/opera/sugomori-asters/>

全2幕 日本語上演/日本語字幕付

【原作】石川 淳 【台本】佐々木幹郎 【作曲】西村朗

【指揮】大野和士 【演出】笈田ヨシ

【出演】高田智宏、大沼 徹、清水華澄、白木あい、村上敏明、河野克典、小山陽二郎 ほか

【合唱】新国立劇場合唱団 【管弦楽】東京都交響楽団

■「巣ごもりシアター」のご案内ページはこちら↓

<https://www.nntt.jac.go.jp/sugomori/>

英語版 NNTT at Home：<https://www.nntt.jac.go.jp/english/news/all/nntt-at-home.html>

※動画視聴に伴う通信料は、お客様のご負担となります。

配信をご覧になった皆様からのご感想を各種 SNS でお待ちしております。

ぜひ 「#巣ごもりシアター」「#nnttathome」 のハッシュタグと共に感想をお寄せください。

～巣ごもりをもっと楽しく！関連動画～

巣ごもりシアターページでは、配信予定の作品に関連した、トークイベントやリハーサル映像をご紹介します。
配信前の“予習”としてご覧いただければ、各作品の聴きどころ＆観どころがわかり、より一層「巣ごもりシアター」を楽しくご視聴いただけます。

◆『紫苑物語』関連動画 再生リスト：

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLdTyoXj-iYLumaMnDsmVqrTlbrojGuuaB>

作曲家の西村朗と指揮を務めた新国立劇場オペラ芸術監督の大野和士による対談や、白熱のリハーサル映像などをご紹介します。

映像版・大野和士のオペラ玉手箱 with Singers『オペラ名曲集』、新国立劇場公式YouTubeチャンネルで配信開始！

新国立劇場では、ご自宅でお楽しみいただける特別企画として、「大野和士のオペラ玉手箱 with Singers」の映像版をお届けしています。第2回（5月19日配信）では、大野和士セレクトオペラ名曲集として、『リゴレット』『椿姫』『サムソンとデリラ』『蝶々夫人』より、アリアや重唱を取り上げました。

ゲストには安井陽子、須藤慎吾、小林由佳、村上敏明、木下美穂子の5名が登場。4つのオペラを大野和士のピアノ伴奏とお話で紐解きます。

<https://youtu.be/39JL6psZlZE>



※大野和士のオペラ玉手箱『オペラ名曲集』収録風景

新国立劇場公式YouTubeチャンネルには、前回配信した「大野和士のオペラ玉手箱 with Singers『ホフマン物語』」、4月に公演中止となったオペラ『ジュリオ・チェーザレ』リハーサル中断までのドキュメントをはじめ、これまでに開催した「大野和士のオペラ玉手箱 with Singers『魔笛』『トゥーランドット』」、公演のリハーサル動画やダイジェスト映像、出演者のインタビューなど、劇場ならではの動画コンテンツが多数ございます。ぜひ、この機会にあわせてご視聴ください！

新国立劇場公式YouTubeチャンネルはこちら：<https://www.youtube.com/user/NewNationalTheatre>

～新国立劇場について～

新国立劇場は、日本唯一の現代舞台芸術のための国立劇場として、オペラ、バレエ、ダンス、演劇の公演の制作・上演や、芸術家の研修等の事業を行っています。

Web: <https://www.nntt.jac.go.jp/>

English Page: <https://www.nntt.jac.go.jp/english/>

■報道関係者からのお問い合わせ

（公財）新国立劇場運営財団 広報室 広報第一係 松延・清水・大島 E-Mail: press@nntt.jac.go.jp

オペラ広報担当 高梨 E-Mail: takanashi_y2525@nntt.jac.go.jp